

# 波佐見中学校学校便り

第10号  
編集・発行  
波佐見中学校  
校長 池本敦司

## 体育館に響く歓声

### 各学年PTA親子レクを開催！



ドッチボールで見事優勝した1年1組＝学校体育館にて

6月29日(土)波佐見中学校体育館及び体育センターにおいてPTAと健全育成協議会の主催で、親子レクが行われました。1年生と3年生はドッチボール、2年生はスプーンリレーと長縄跳びをそれぞれ実施しました。

各学年とも会場は梅雨空を吹き飛ばすような歓声があがり、クラス対抗はもちろんです。保護者の方も

一緒になつての「スプーンリレー」や保護者・教職員対生徒のドッチボール対決もありました。3年生のドッチボールには森田教育長と私も飛び入りで参加させていただきました。「ナイスなプレーで活躍！」といきたかった所ですが、2人とも開始早々にボールを当てられて、良いところを見せられず試合終了。3年生の皆さんの動きについていけませんでした。終了後は、PTAと健全育成協議会からの豪華景品や飲み物も配付していただきました。今回のレクリエーションは「長崎っ子の心を見つめる教育

## 長崎っ子の心を見つめる教育週間

長崎県では21年前に長崎市で当時中学校1年生の男子生徒が、4歳の男児を誘拐し殺害する事件が起こりました。また翌年には、佐世保市の小学校で当時6年生の女子児童が同級生を殺害するといった事件が起こ

り2年続けて大変心を痛める大きな事件が起こってしまいました。大人である私たちにはしっかりと子供たちに向き合っていたのか、子供たちが発するサインや異変に目を向けていたのか。大人である私たちが子供た

ちの心を見つめる教育週間として、この期間に学校独自の取組や学校公開、いのちの大切さについて考える道徳の授業等を公開していきます。今年7月2日5校時に全学年道徳の授業を実施しました。1年生は殺処

かご」をテーマにして、いのちの大切さについて考えました。教育週間スタートの日の7月1日は全校朝会を開き、大人である私たちも生徒の皆さんの心をしっかりと見つめるが、生徒の皆さんも自分自身を見つめ、ぜひ「波佐見っ子が心を見つめる教育週間にしてほしい」と話をしました。

## お知らせ 小・中学校を有効活用してください

波佐見町立の小・中学校は町の公共施設です。児童や生徒の授業や学校生活、部活動等に支障がない限り、町民の皆さんに活用していただくことが可能です。

なお、正式な利用に際しては、申請等の手続きが必要となります。利用を考えている方は、まずは各小・中学校または波佐見町教育委員会へご相談ください。

波佐見町ウェブサイト  
長崎県施設予約システムの  
二次元コード→



## 校長日記

ここ数日「校長先生は吹奏楽の顧問だったんですね」とか「どこかで拝見したことがありません」と言われる。赴任して3ヵ月。なぜだろう。▼新聞に入っているケーブルテレビの広告が目に入った。そこには平成24年波佐見中学校吹奏楽部定期演奏会の文字が。これが理由か。▼10年経っても「カイフ」として放送してくれることをありがたく思うとともに、当時の生徒がこの時期「吹」に向けて真剣に練習に打ち込んでいたことを思い出す▼各パートをつなげる一つの音に仕上げるマエストロの仕事は、校長の仕事と共通点が多い。



「落とさないようにね」スプーンリレーで慎重にピンポン玉を渡します。体育センターにて